

## ブラジル選手団の事前キャンプ受け入れ

実計

重点

予算額 1,490万6千円

副題：ブラジル選手との交流やブラジル文化の理解を通して

区民の国際性を育みます

## ポイント

男子バレーボール、ハンドボール、ビーチバレーボール、アーチェリーの4競技のブラジルオリンピック選手団が東京2020オリンピック・パラリンピックの事前キャンプを行います。昨年の男子ハンドボールチームの合宿に続き、今年は、男子バレーボールチームや女子ハンドボールチームなど複数の競技の合宿を受け入れます。合宿時には、スポーツや文化、教育など様々な分野で区民との交流を行います。

## 事業概要

## 1 ブラジル選手団の合宿受け入れ及び区民交流

1,243万8千円

国内で開催される国際大会の時期にあわせて、競技毎に合宿を行います。9月頃に男子バレーボール、11月頃に女子ハンドボールを予定しています（他競技は調整中）。合宿期間中には競技観戦や選手との触れ合いなど様々な交流を図り、区民の大会に向けた気運を高め、国際性を育みます。



ハンドボール国際親善試合



ブラジル選手が学校訪問

## 2 「ブラジリューススクールゲーム」に区内中学生を派遣

246万8千円

ブラジルオリンピック委員会からの招待を受け、ブラジル国内で開催される全国スポーツ大会（種目：水泳）に区内の中学生を派遣します。参加する生徒には、日本では得ることができない貴重な経験を得てもらい、帰国後は、生徒が直に感じた外国文化の魅力や思いを区民に伝える場を設けるなど、多様な文化に触れる素晴らしさを伝えていきます。

問合せ先	担当部課	観光・国際都市部	スポーツ推進課
	課長	千葉	電話 5744-1733（東京オリンピック・パラリンピック推進担当）
	担当者	梅田	電話 5744-1189

## 大会競技種目の普及啓発及び大会気運醸成

実計

重点

予算額 4,635 万円

副題：区民の熱烈な応援により大会を盛り上げ、

大会の感動を区民の心に刻みます

## ポイント

競技体験会やオリンピック・パラリンピアンによる講演、実技指導など競技の魅力を広める取り組みに加え、大会出場を目指す区ゆかりの選手の応援や区庁舎・駅周辺等におけるシティドレッシング（まちなかの装飾）など新たな取り組みを行うことで、区ならではの盛り上げを図り、大会の感動を区民の心に刻みます。

## 事業概要

## 1 総合型気運醸成事業

4,014 万円

学校や地域のイベント、区主催のイベント等を活用し、競技体験会、大会に関連した展示、ブラジル文化の理解を深めるホストタウン事業を実施します。

また、大会1年前（7月）・大会200日前（1月）の節目にカウントダウンイベントを行い、区ゆかりの選手を応援する機会をつくり、PR映像やバナーを活用したシティドレッシングを行うことにより、大会に向けた気運を高めます。



ホッケー競技体験会

## 2 トップアスリート派遣

621 万円

学校や総合型地域スポーツクラブと連携し、オリンピック・パラリンピアンによる講演や競技体験会を通じ、自身の大会出場経験やメダル獲得までの努力などを参加者に伝え、大会や競技の魅力について理解を深めます。

高田千明選手  
(区出身のパラ陸上代表)

問合せ先

担当部課 観光・国際都市部 スポーツ推進課

課長 千葉 電話 5744-1733 (東京オリンピック・パラリンピック推進担当)

担当者 原田 電話 5744-1189

## おおたウエルカムボランティア

実計

重点

予算額 4,260万2千円

副題：区民のボランティアマインドを高め、

大会後も自主的に活動する区民を増やします

## ポイント

東京 2020 オリンピック・パラリンピックを契機に、国内外から来訪する観戦者やブラジル選手団を区民とともに「おもてなし」するため、区が独自に行うボランティア事業です。昨年、募集・選考を行い、採用された約 300 名の区民が、各活動分野で必要となる専門的な研修を受け、大会 1 年前となる 7 月頃から活動を開始します。

## 事業概要

## 1 おおたウエルカムボランティア運營業務

3,997万4千円

観光・スポーツ・国際交流の3分野における専門的な研修を行い、活動に必要なスキルを身につけます。また、大会期間中の活動を見据え、同様の気候下で多くの来訪が見込まれる大会 1 年前の 7 月を目途に、試行的に国内外の来訪者に向けて観光案内のボランティア活動を実施するほか、ブラジル選手団の合宿時には練習のサポートや通訳など様々な活動を予定しています。



ハンドボール合宿時のボランティアの様子  
(国際親善試合の来場者受付対応)

ボランティア活動の際には、区民から公募したデザインのユニフォームを着用いたします。

## 2 ボランティアへの交通費等

262万8千円

ボランティアの活動期間中における交通費等を支給します。

問合せ先	担当部課	観光・国際都市部		スポーツ推進課
	課長	千葉	電話	5744-1733 (東京オリンピック・パラリンピック推進担当)
	担当者	原田	電話	5744-1189

## 新スポーツ健康ゾーンの整備

新規

実計

重点

予算額 47億1,096万1千円

副題：「スポーツ健康都市おおた」を象徴するエリアとして整備を進めます

## ポイント

東京 2020 オリンピック・パラリンピックを契機に区民のスポーツへの関心が高まることを見据え「新スポーツ健康ゾーン」の整備を進めます。区民がスポーツに取り組むきっかけや健康づくりの場としての機能強化を図り、スポーツに親しみ、楽しさを実感できる「スポーツ健康都市おおた」を内外に発信します。

## 事業概要

## 1 大田スタジアム施設改修工事

29億2,498万8千円

平成 29 年度に完了した実施設計に基づき、大田スタジアム施設改修工事を 30 年 5 月より着手しました。グラウンド・スタンド・外壁等の全面改修をはじめ、エレベーターの新設やサイン掲示等の施設のユニバーサルデザイン改修を実施します。

スタジアムを野球のみならず、多目的利用が可能な施設へリニューアルいたします（31 年 7 月オープン予定）。また、リニューアルを記念し、新スポーツ健康ゾーン全体の活性化に繋げるため、オープニングイベントを開催します。



完成イメージ図



現場施工状況

## 2 大田区青少年交流センター（旧平和島ユースセンター）の開設

13億8,657万5千円

旧平和島ユースセンターを増改築して、宿泊研修や団体生活等を通じて青少年の健全な育成を図るとともに、スポーツ、地域交流及び国際交流を推進する拠点として開設します。

※詳しくは111ページ。

完成イメージ

※外装色等は変更になる場合があります。



## 3 スポーツ施設の整備

3億9,741万円

### (1) 平和島公園水泳場施設改修基本計画策定

以下の内容で施設の改修計画を策定します。

ア 各種水泳競技大会が実施できる設備、仕組み等を検討します。

イ 屋外プールを通年利用できる施設とするため、更新手法を検討します。

ウ 新スポーツ健康ゾーンにふさわしい、魅力ある新しいスポーツ施設の設置、既存建物のリニューアルを検討します。

夏季の屋外プール



冬季の屋外プール

### (2) 森ヶ崎公園改良工事

既存のサッカーコートをもとに日本サッカー協会公認ピッチサイズの人工芝のサッカーコートへ拡張・リニューアル整備を行うとともに、約200席の観客席も整備します。



#### 4 新スポーツ健康ゾーン活性化事業

198万8千円

新スポーツ健康ゾーンの中心に位置する「大森ふるさとの浜辺公園」周辺のスポーツ施設の利用促進を図るとともに、エリア内で多種多様なスポーツが楽しめることを広く周知していきます。

##### (1) ビーチスポーツ教室

区民にとって馴染みの薄いビーチスポーツの教室を定期的を実施することで、ビーチスポーツを始めるきっかけを作っていきます。初心者でも気軽に参加できる、ビーチテニス・ビーチフラダンス・ビーチヨガの体験教室を開催します。

興味を持った方には、総合型地域スポーツクラブなどを紹介し、継続して、取り組める環境を提供していきます。



ビーチヨガ

##### (2) ビーチバレー場無料開放DAY

ビーチバレー場の認知度向上とビーチスポーツにより親しみを持ってもらうことを目的として、定期的にビーチバレー場を無料開放します。

なお、ビーチスポーツの説明ができる監視員の配置や用具の貸し出しを行うなど、利用者が安心かつ、手軽に楽しめるように工夫します。

問合せ先	担当部課	上記1	都市基盤整備部	建設工事課
			観光・国際都市部	スポーツ推進課
		上記2	地域力推進部	地域力推進課
		上記3(1)	都市基盤整備部	道路公園課
		上記3(2)	都市基盤整備部	建設工事課
		上記4	観光・国際都市部	スポーツ推進課
	課長	上記1	鈴木(隆)	電話 6436-8721 (基盤工事担当)
			鈴木(孝)	電話 5744-1635
		上記2	金子	電話 5744-1638 (青少年健全育成担当)
		上記3(1)	武藤	電話 5744-1306
		上記3(2)	鈴木(隆)	電話 6436-8721 (基盤工事担当)
		上記4	鈴木(孝)	電話 5744-1635
	担当者	上記1	田山	電話 6436-8727
			佐藤	電話 5744-1441
		上記2	徳留	電話 5744-1223
		上記3(1)	岡田	電話 5744-1319
	上記3(2)	石橋	電話 6450-0712	
	上記4	森住	電話 5744-1441	

## 大田区青少年交流センター（旧平和島ユースセンター）の開設

新規

実計

重点

予算額 13億8,657万5千円

副題：青少年育成に加え、国内外のアスリート等が宿泊・交流できる施設へ

## ポイント

旧平和島ユースセンターを増改築して、宿泊研修、団体生活等を通じて青少年の健全な育成を図るとともに、スポーツ、地域交流及び国際交流を推進する拠点として開設します。

## 事業概要

旧平和島ユースセンターは、平成30年度から31年度にかけて、増築及び大規模改修を行います。

従来の青少年健全育成施設の機能に加え、新スポーツ健康ゾーン内の施設として、スポーツの推進、多様な交流が可能な施設になります。

東京2020オリンピック・パラリンピックでは、ブラジルチームの事前キャンプなどにも使用する予定です。

宿泊定員 134名

主要施設 宿泊室（和室、洋室）、  
研修室、体育室、調理室、  
休憩スペース

整備スケジュール（予定）

平成31年8月 竣工  
10月 開設



※外装色等は変更になる場合があります。

問合せ先	担当部課	地域力推進部	地域力推進課
	課長	金子	電話 5744-1638（青少年健全育成担当）
	担当者	徳留	電話 5744-1223

## オリンピック・パラリンピック施設周辺道路整備

実計

重点

予算額 3億4,958万7千円

副題：オリンピック・パラリンピック施設の環境整備を行います

### ポイント

東京 2020 オリンピック・パラリンピックでは、大田スタジアム北側にホッケー競技会場が設置され、会場周辺には国内外から多くの来訪が想定されるため、周辺道路の無電柱化整備と自転車推奨ルート整備を進め良好な都市環境の創出・都市防災機能の強化を図ります。

### 事業概要

#### 1 歩道整備

オリンピック・パラリンピック関連事業として取り組んできた電線共同溝整備が完了した会場周辺の歩道箇所を、平成 30 年度に引き続き遮熱性や透水性の機能を備えた舗装材を用いて、夏場でも人にやさしい歩行空間の整備を行います。

#### 2 自転車推奨ルートの整備

国や都と連携しながら区道におけるオリンピック・パラリンピック競技会場周辺の自転車推奨ルートの整備を推進します。



歩道整備状況

問合先	担当部課	都市基盤整備部	建設工事課
	課長	浦瀬	電話 6436-8720
	担当者	小泉	電話 6436-8728